

経営体の概要

- ・所在地:長野県大町市
- ・経営体名:V法人
- ・栽培作物・作付面積:水稲・41ha
- ・従業員数:6名(平成30年7月現在)

導入技術

- ・水田センサーシステム(ベジタリア(株)製 PaddyWatch水稲向け水管理支援システム)

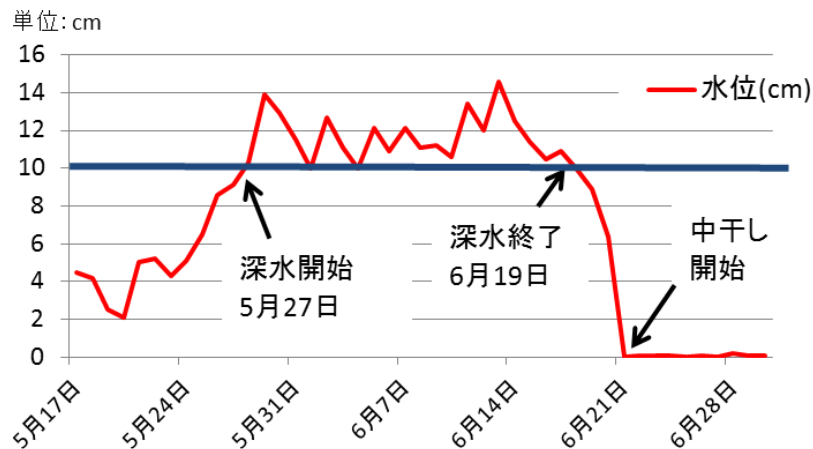


図1 水田センサー設置水田の水位

センサーからの情報に基づき、慣行(湛水深2~6cm)に対し、10cm以上の深水管理を実現

導入経緯

- 近年、酒造好適米の主要品種「美山錦」の品質低下(小粒化、心白率低下)の解消が課題となっていた。
- 玄米品質を向上する技術の一つに、深水管理*があるが、水位管理は大きな労力的負担。
- そこで、省力的な高精度水管理を目的に、2016年に水田センサーを導入した。

*: 田植え後、活着してから中干しまでの間、深水にすることにより、水圧等で過剰分けつを抑え、穂揃いを良くし、粳数を調整する技術

取組の特徴・効果

- 千粒重・心白率ともに向上し、玄米品質の向上を省力的に実現。
- 今後、生産工程管理システムを活用し、問題点の把握と改善、作業効率を向上させていく予定。

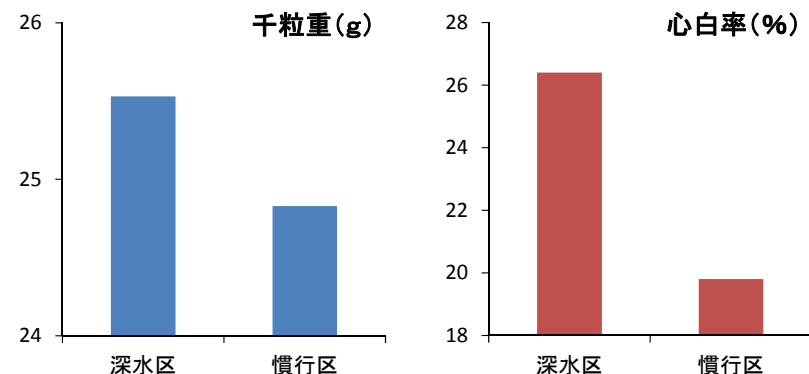


図2 深水管理による玄米品質への影響(左:千粒重、右:心白率)